

平成29年度第3回津市入札等監視委員会の会議結果報告

- ① 会議名 平成29年度第3回津市入札等監視委員会
- ② 開催日時 平成29年11月13日（月）
午後1時00分から午後2時30分まで
- ③ 開催場所 津市役所本庁舎7階入札室
- ④ 出席した者の氏名
西川 源誌 委員長 （弁護士）
伊藤 庄吉 委員 （行政書士）
小川 友香 委員 （税理士）
月岡 存 委員 （三重大学名誉教授）
前川 準一 委員 （公認会計士）
事務局 総務部長、調達契約担当参事、調達契約課長ほか2人
説明員 下水道建設課長ほか3人
- ⑤ 内容
1 入札・契約に関する報告について
(1) 入札及び契約手続の運用状況
(2) 指名停止措置等の運用状況
2 入札等監視業務について
入札・契約抽出事案の審議
3 その他
- ⑥ 公開又は非公開
公開
- ⑦ 傍聴者の数 1人
- ⑧ 担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 059-229-3122

・議事の内容 下記のとおり

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 先程、入札不調の案件について御説明がありましたが、この入札不調の原因は、結果から考察するに津市の現在の入札制度に主な原因があるのではないのでしょうか。

A 入札結果を御覧いただきますと、多数の業者が最低制限価格に近い金額での応札額で失格となっており、最低制限価格を推測した応札の結果であるとも推測されるところですが、予定価格の範囲内で、最低制限価格のある現行の入札制度下では失格となることは已むを得ず、適正に執行されているものと考えています。

○ 入札制度上、問題は無いのかもしれませんが、公共事業が市民の税金から運営されていることを考慮すれば、最も低い入札金額をもって落札決定とすることの方が望ましいと考えますし、何らかの措置を講ずべきなのではと思います。

Q 今回の委員会の対象案件については、入札参加者が少ない案件が目につき
ますが、通常の一般的な入札とはどこか異なったものが多いのでしょうか。

A 入札案件ごとの工事等の内容によって参加者数の差はありますが、特別な
ものはなく、一般的な案件です。

Q P 8のN o 6 7、N o 6 8、N o 6 9と同様の遠隔水道メーター取替工事
がありますが、N o 6 8だけ参加者が少ないようです。

A これらの案件が同時期に発注されていることもあり、配置技術者にも限り
がある中で、案件を選別した可能性などが考えられます。

Q 入札不調となった各案件で最低入札金額と最高入札金額の差はいくらに
なるのでしょうか。

また、最低制限価格と最も近い金額（最高入札金額）との金額差はいくら
になるのでしょうか。

A 入札不調となったN o 1については2 9 万円、N o 1 8については1 4 万
円、N o 2 4については1 3 万円、N o 2 5については1 3 万円の金額幅の
中で応札されています。

最低制限価格と最も近い金額との金額差についてはN o 1については8
万円、N o 1 8については1 万円、N o 2 4については6 万円、N o 2 5に
ついては6 万円でございます。

Q 今回、入札不調となった案件については増減調整は全て行っているのだし
ょうか。

A 行っています。

○ 最低制限価格の算出にあたっては、発注者と入札参加者との感覚にずれが
生じないようにしていかなければならないように思います。

(2) 指名停止措置等の運用状況 (特になし)

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成2 9年度下建公補継第1号

天神ポンプ場（下部土木）築造工事

Q 大規模工事での同一金額でのくじ引きということで抽出しましたが、5 者
が最低制限価格と同額でのくじ引きということで、このような大規模工事
においてこのような結果になり得るものなのでしょうか。

A 最低制限価格の算出方法を公開した上で、予定価格を事前公表して公告し
ていますが、最低制限価格の算出方法については、中央公契連モデルの算式
を準用し、算式等により算出した額が予定価格（税抜き）の8 0 %に満たな
い場合は8 0 %とし、9 0 %を超える場合は9 0 %とし、万円未満を切り捨
てた額としています。入札参加者は、これらの公開されている情報やこれま
での入札結果のデータ等から、当該工事については、最低制限価格の算式に
より算出した額が9 0 %を超えるため、最低制限価格は上限である9 0 %と
なることを推測して応札した結果であると考えています。

高額案件において、このような結果になりましたが、国から示される中央

公契連モデルは本年4月に改正があり、国から地方自治体には、この改正を踏まえてダンピング受注の防止を図る観点から、算式を適宜見直すように要請がなされています。本市におきましても、この改正を受け、算式を見直した結果でもありますので、已むを得ないものと考えていますが、今後国をはじめ、他の自治体の動向も注視してまいりたいと思います。

- 失格者と落札者の金額差がこれだけの大規模工事において僅か30万円ということで、品質確保にもそれほどの差が出とは思えず、ある意味、最低制限価格制度というものが、入札の本来のあるべき姿からかけ離れてしまっているようにも思えますので、これをどうにかする制度を考えていかないといけないと思います。
- 国が示すモデルを使用していることであり、已むを得ないとは思いますが、入札額がばらけるようになれば、このような結果にはならないと思いますので、事務局については引き続き御検討をお願いします。

※ 本件については、概ね適正に処理されているものと認める。

(2) 平成29年度下建が第1－3号

阿漕ポンプ場沈砂池しゅんせつ業務委託

- Q 今回は競争性を重視して抽出させて頂きましたが、当該案件についても潜在的な競争性はあるかもしれませんが、入札結果を見ますとしゅんせつ業務の入札参加者は少ないことからして実質的な競争性はあると言えるのでしょうか。
- A しゅんせつ業務については、市内の様々な場所で発注されていますが、施工場所によって参加業者がある程度限定されているように見受けられます。
また、入札参加が可能な業者は、10者ほどありますが、近年は実際に入札に参加する業者は少ない傾向が続いています。
このような状況が続けば、市内本店業者への優先発注を行っているものの、契約事務検討会議に諮るなどして、より競争性を確保するための議論も必要になってくると考えています。
- Q 発注時期が特定の時期に集中しているとは考えられないのですか。
- A 担当課には発注時期の平準化に努めて頂いていますし、強力吸引車のような特殊設備が必要になりますことから、発注が集中していると受注して頂けないことも可能性としてあろうかと思えます。
- A また、可能な限り発注の平準化を行っていますものの、汚泥の蓄積時期によるところが大きいのですが、例年近い時期に発注しています。
近年では、同じ業者が落札するケースが顕著になってきました。
- Q 落札率の高さの原因はどのようにお考えですか。
- A 処分費の影響が大きいのではないかと考えられます。
- Q 汚泥の再利用は行っているのですか。
- A 再利用の義務付けまでは行っていません。市内にある中間処理業者へ搬入しています。
- 合併前と合併後で業者数に変化はありますか。また、これまで旧津市以外の業者も応札例はあるのですか。

- 合併後、業者数としては増えています。しゅんせつの発注はこれまでも大部分が旧津市での発注ということもありますが、旧津市以外の業者についても応札例はあります。

※ 本件については、概ね適正に処理されているものと認める。

(3) 平成29年度営消総第32号
津市久居消防署南分署解体工事

Q 解体工事については最低制限価格は推測しやすいものなのでしょうか。
落札率が90%であること、失格者以外は最低制限価格と全て同額という入札結果からすれば、最初の抽出案件(1)と同様、入札制度を見透かされているように感じる象徴的な案件だと思います。

A 設計単価や歩掛が複雑でなく、比較的最低制限価格の推測が容易な案件だと思います。

最低入札金額と最高入札金額の金額差が10万円で、失格者の最高入札額と落札者の金額差は僅か1万円となっています。

制度としては已むを得ないとは考えますが、実質的な競争性を考えた場合、これまでも御意見を頂いているように入札制度を見直していく必要があると考えています。例えば、価格以外の要素、業者の施工能力等についても競争性を求める、総合評価落札方式についても検討していかなければならないと考えています。

Q 入札等監視委員会に課せられた使命や任命された責任から、これまでも入札制度の在り方について同様の意見を述べさせて頂いていますが、入札制度に意見を反映させるなど何らかの対策をとって頂きたいと思えますし、入札等監視委員会の役割や在り方についても今一度事務局に確認させて頂きたい。

A 入札等監視委員会については、入札が適正に執行されているかどうかの監視の他、入札及び契約手続についても御意見を頂く場でもありますので、様々な御意見を頂けるのは非常にありがたいことだと考えています。

本市は、中央公契連モデルを参考に最低制限価格を設定していますが、本件は明らかに上限の90%を超えるときは90%になるということで応札してきた事例であり、御指摘のように実質的な競争が一部制限されたという考え方もあろうかと思えます。

一方で、最低制限価格を設けなければ、ダンピングが発生する可能性がありますことから、入札制度にはどうしても一長一短がございます。

三重県でも予定価格の事後公表を試行的にやっていますが、入札不調が増加したり、予定価格を探ろうとする動きが発生するかもしれません。

また、価格だけでなく、価格以外の要素で評価する総合評価落札方式もありますが、発注者・受注者ともに事務負担が増加することや評価項目の設定が重要になります。あるいは、最低制限価格を変動型にすれば、市場価格を反映した価格設定とは言えますものの、落札率が低下する可能性が高い傾向が見られます。

○ 予定価格を事後公表にすれば、確かに予定価格を探ろうとする動きは発生

してしまう可能性もありますので、変動型の最低制限価格を採用するのもこのような入札結果を招かないひとつの方法だと思います。

- 制度には一長一短があり、すべてを直ちに改善することは難しいとは思いますが、事務局としてはできることから改善して頂きたいと思います。

※ 本件については、概ね適正に処理されているものと認める。

(4) 平成29年度建整橋維第1号

新相川橋張出歩道設置工事

Q 鋼構造物工事ということで発注件数も少ない案件ですが、この業種ではこのような入札結果（入札参加者が少ない）になる傾向が見られるのでしょうか。

A ある程度施工業者が限定されることを想定し、所在地要件は東海三県内としています。また、実績要件については品質確保のためのものであり、特に過度な設定をしているわけではありません。

本件については、比較的大規模である橋梁工事の中でも少額案件となることから、応札者にとっても魅力に乏しく、参加者が少なかったのではと分析しています。

Q 国交省によれば今後建設業者はますます減少していきます。

そうすれば、競争性や落札率への影響も考えられます。

津市として、この動向による入札等への影響をどのように考えていますか。

A 津市としては、状況を注視しつつ、場合によっては、所在地要件を全国にまで拡大するなどして対応していかなければならないと考えています。

Q 対象者は何者くらいいるのでしょうか。

A 実績等の参加資格要件はありますものの、本市の競争入札参加資格者名簿に登載された、鋼構造物を希望する業者としては、市内に本店を有する業種については約40者、東海三県内についても約300者ほど対象となります。

Q どのような工事内容なのでしょうか。

A 橋長22mの既設の道路橋に鋼製のブラケットを取り付け、1.5mの歩道を確保する工事であり、溶接等の技術が必要となります。

現場は交通量も多く、交通規制をかけながらの施工が必要となり、業者にとっては魅力的な工事ではなかったのではと推察されます。

- 業者からすればコストが余計に必要となるということですね。

※ 本件については、適正に処理されているものと認める。

3 その他

Q 近年、三重県では公共工事等の発注において、年間数百件の工事等について総合評価落札方式を採用していますが、品質の優れたものをできるだけ安くという観点からも、津市において年間数件でも総合評価落札方式を行ってみてはいかがでしょうか。

四日市市や鈴鹿市でも、価格以外の評価項目として、企業力、技術力、工事成績等の評価項目を加味して評価していますが、大部分が書類審査であり、技術提案を求めて審査するとなれば事務負担も大変だと思いますが、簡易型であ

ればそれほど事務負担を伴うものでもないと思います。

A 総合評価落札方式については評価項目の設定が重要だと思っています。

すべてを対象にとはいきませんが、一部の案件でも再開できるよう検討していきたいと考えています。

条件付一般競争入札

No.1

件名	平成29年度下建公補継第1号 天神ポンプ場(下部土木)築造工事		
落札者	日本土建・東海土建特定建設工事共同企業体		
業種	土木一式		
施工場所	津市高茶屋小森上野町地内		
工期	契約締結日(平成29年8月1日)から540日間(平成31年1月22日)		
工事概要	躯体工 一式 函渠工 一式		
入札方法	条件付一般競争入札		
入札日時	平成29年7月25日 午前9時00分		
入札参加資格要件	別紙のとおり		

予定価格545,717,000 円

落札価格491,140,000 円

最低制限価格491,140,000 円

落札率90.0 %

すべて税抜き

	(開札経過)	下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格である。(単位:円)	
順位	入札者	入札金額	備考
1	村本・藤田特定建設工事共同企業体	490,880,000	失格(最低制限価格未滿)
2	日本土建・東海土建特定建設工事共同企業体	491,140,000	落札決定
3	浅沼・三和特定建設工事共同企業体	491,140,000	
4	鴻池・大村特定建設工事共同企業体	491,140,000	
5	大豊・大栄特定建設工事共同企業体	491,140,000	
6	徳倉・藪特定建設工事共同企業体	491,140,000	
7	山野・勢和特定建設工事共同企業体	545,000,000	
8			
9			
10			

公 告 日	平成29年7月31日	工 事 担 当 課	下水道建設課	
工 事 名	平成29年度下建第1 - 3号 阿漕ポンプ場沈砂池しゅんせつ業務委託			
工 事 場 所	津市 柳山津興	地内		
工 事 概 要	機械しゅんせつ工 20m3			
工 期	契約締結の日から 平成29年9月29日 まで			
発 注 業 種	しゅんせつ			
参 加 資 格 関 係 事 項	建設業許可	特定・一般		
	所在地要件	市内本店		
	格 付 要 件	A 1 ・ A 2		
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】
	同 種 工 事 実 績 要 件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(専任配置)	
		現場代理人	常駐配置(主任技術者と兼務可)	
その他要件	・産業廃棄物の収集及び運搬の許可を有すること ・しゅんせつ機械(強力吸引車)を有すること			
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成29年8月18日 まで		
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」		
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成29年8月18日 まで		
	販 売 店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成29年8月3日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)		
	回 答 日	平成29年8月8日 ホームページにて回答		
	提 出 先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333		
入札方法等	入 札 方 法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提 出 期 限	平成29年8月18日 必着		
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛		
開 札 日 時 及 び 場 所	平成29年8月23日 午前9時00分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予 定 価 格	764,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	無			
入札保証金	免除			
契約保証金	免除			
前 金 払	無			
部 分 払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・ <u>当工事の発注者(契約相手方)は、「津市上下水道事業管理者」です。</u>			

予定価格764,000円
落札価格759,000円
最低制限価格-円
落札率99.3%
すべて税抜き

	下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格である。(単位:円)		
	入札者	入札金額	備考
1	東海管清興業(株)	759,000	落札決定
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

公 告 日	平成29年7月3日	工 事 担 当 課	営繕課
工 事 名	平成29年度営消総第32号 津市久居消防署南分署解体工事		
工 事 場 所	津市 雲出本郷町 地内		
工 事 概 要	解体 津市久居消防署南分署 鉄筋コンクリート造2階建 延面積475m2 ホース乾燥塔、外構、構内整地 上記に係る解体工事等 一式		
工 期	契約締結の日から 平成29年10月31日 まで		
発 注 業 種	解体(経過措置が適用される場合は、とび・土工・コンクリート)		
参 加 資 格 関 連 事 項	建設業許可	特定・一般	
	所在地要件	市内本店	
	格 付 要 件	A 1	
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ブロック】	【地区】
		【ブロック】	【地区】
		【ブロック】	【地区】
	同 種 工 事 実 績 要 件	過去10年間(平成19年度以降)に施工が完了した官公庁等元請又は下請実績で以下のとおり 解体又はとび・土工・コンクリート工事等で発注された解体工事等(建築一式工事等に含まれるものを除く)	
	技術者要件	主任(監理)技術者	2級土木施工管理技士(土木)又は同等以上の者(本市発注工事における専任配置)
		現場代理人	常駐配置(主任技術者と兼務可)
	その他要件	産業廃棄物の収集及び運搬の許可を有すること	
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成29年7月21日 まで	
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」	
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成29年7月21日 まで	
	販 売 店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100	
設 計 図 書 等 に 関 す る 質 問	提 出 期 限	平成29年7月12日 午後5時 まで(指定の質問書を使用すること)	
	回 答 日	平成29年7月18日 ホームページにて回答	
	提 出 先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333	
入札方法等	入 札 方 法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)	
	提 出 期 限	平成29年7月21日 必着	
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便(株)津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛	
開 札 日 時 及 び 場 所	平成29年7月26日 午前11時10分 津市役所(本庁舎)7階 入札室		
予 定 価 格	23,781,000 円 (税抜き)		
最低制限価格	有		
入札保証金	免除		
契約保証金	契約金額の100分の10以上		
前 金 払	有		
部 分 払	無		
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・同種工事实績要件における官公庁等とは、国の機関(独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。)、都道府県、市町村等及びコリンス登録された公益民間企業(交通(鉄道、空港)、資源エネルギー(電気、ガス、石油)、通信会社等)とする。 本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事、担当課執行分を除く。		

予 定 価 格	23,781,000 円
落 札 価 格	21,400,000 円
最 低 制 限 価 格	21,400,000 円
	すべて税抜き
落 札 率	90.0 %

〔開札経過〕 下記入札金額に１．０８を乗じた金額が申込価格である。 (単位:円)			
順位	入 札 者	入札金額	備考
1	中部産業(株)	21,300,000	失格(最低制限価格未滿)
2	(株)西出	21,350,000	失格(最低制限価格未滿)
3	河芸建設(株)	21,360,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)南山建設	21,370,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)ジェイエイ津安芸	21,380,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)ロッシュ	21,380,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(有)未来開発	21,380,000	失格(最低制限価格未滿)
8	(有)大村建設	21,380,000	失格(最低制限価格未滿)
9	(有)丸木	21,390,000	失格(最低制限価格未滿)
10	奥山建設工業(株)	21,390,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(株)広和	21,390,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(有)安芸土木	21,390,000	失格(最低制限価格未滿)
13	(株)ニーズ	21,400,000	落札決定
14	(株)藤谷建設	21,400,000	
15	(有)前田土木建設	21,400,000	
16	(株)ティー・エス・ケー	21,400,000	
17	(株)伊勢組	21,400,000	
18	(有)ヨシダ	21,400,000	
19	(有)丸新建設	21,400,000	
20	草深林業(株)	21,400,000	
21	(株)エム	21,400,000	
22	安濃建設(株)	21,400,000	
23	(株)エコ・プランニング	21,400,000	
24	三重土建	21,400,000	
25	(有)青山建設	21,400,000	
26			
27			

公 告 日	平成29年9月11日		工 事 担 当 課	建設整備課	
工 事 名	平成29年度建整橋維第1号 新相川橋張出歩道設置工事				
工 事 場 所	津市 高茶屋小森上野町及び藤方		地内		
工 事 概 要	工場桁製作工 2.2t 鋼橋架設工 一式				
工 期	契約締結の日から 平成30年2月28日 まで				
発 注 業 種	鋼構造物				
参 加 資 格 関 連 事 項	建設業許可	特定・一般			
	所在地要件	東海三県（三重県、愛知県、岐阜県）内本店又は支店等			
	格 付 要 件	なし			
	地 域 ・ 格 付 要 件	【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】	
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】	
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】	【格付】	
	同 種 工 事 実 績 要 件	過去10年間(平成19年度以降)に施工が完了した官公庁等元請実績で以下のとおり 鋼構造物工事で発注された既設橋梁の張出歩道設置工事			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の技術者(実務経験)以上の者(本市発注工事における専任配置)		
		現場代理人	常駐配置（主任技術者と兼務可）		
その他要件	経営事項審査において発注業種の年平均完成工事高を有すること (審査基準日:平成27年10月1日～平成28年9月30日)				
設 計 図 書 の 閲 覧	閲 覧 期 間	本公告の日から 平成29年9月22日 まで			
	閲 覧 場 所	調達契約課・津市ホームページ「入札・契約」			
設 計 図 書 の 購 入	購 入 期 間	本公告の日から 平成29年9月22日 まで			
	販 売 店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811			
設 計 図 書 等 に 関 する 質 問	提 出 期 限	平成29年9月14日 午後5時 まで（指定の質問書を使用すること）			
	回 答 日	平成29年9月19日 ホームページにて回答			
	提 出 先	調達契約課工事契約担当（津市役所本庁舎7階） F A X 059 - 229 - 3333			
入札方法等	入 札 方 法	郵便入札（一般書留・簡易書留に限る）			
	提 出 期 限	平成29年9月22日 必着			
	郵 送 先	〒514-8799 日本郵便（株）津中央郵便局 留 津市役所 調達契約課 宛			
開 札 日 時 及 び 場 所	平成29年9月27日 午前10時50分 津市役所（本庁舎）7階 入札室				
予 定 価 格	12,888,000 円 （税抜き）				
最低制限価格	有				
入札保証金	免除				
契約保証金	契約金額の100分の10以上				
前 金 払	有				
部 分 払	無				
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・同種工事実績要件における官公庁等とは、国の機関（独立行政法人、公団、事業団その他政令で定める法人を含む。）、都道府県、市町村等及びコリンズ登録された公益民間企業（交通（鉄道、空港）、資源エネルギー（電気、ガス、石油）、通信会社等）とする。 本市発注工事とは調達契約課又は水道局発注工事で、担当課執行分を除く。 工場製作のみを行う期間においては、配置技術者の変更を認める。				

予 定 価 格12,888,000 円
落 札 価 格11,400,000 円
最 低 制 限 価 格11,240,000 円
落 札 率88.5 %

すべて税抜き

	〔開札経過〕 下記入札金額に1.08を乗じた金額が申込価格である。(単位:円)		
順位	入 札 者	入札金額	備考
1	中部産業(株)	11,400,000	落札決定
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			